



国際医療リスクマネジメント学会

チーム医療安全研修会2022

(第9回)

—患者中心のチーム医療の安全推進—
— 平時と危機時の組織安全 —

主催者の挨拶

医療現場はチーム対応で行われている。チームの力は個人の力に勝るので、チーム医療で医療安全を行うことが、個人だけの医療安全の効果を上回ると考え、10年前からチーム医療安全の研修会を実施してきました。

医療安全活動は、大規模な医療事故の起きる前の平時の活動、大規模な医療事故の起きる後の危機時の活動の2つの状況では全く異なる。チームでの安全活動を平時と危機時に大別して検討必要がある。そこで、今回の研修会ではチーム医療での安全を平時と危機時のそれぞれの観点から検討することにしました。

また、医療安全は患者中心に行われることが求められて久しい。しかし、従来のチーム医療安全活動には「患者中心」という重大な観点が欠落している。そこで、本研修会では「患者中心のチーム医療の安全促進」もキーワードにしました。

「平時と危機時のチーム医療安全のあり方」と「患者中心のチーム医療安全」という従来の研修会で全くとりあげてこなかった、重要かつ斬新なプログラムを今回お届けします。

本研修が、皆様の医療現場で、より深いチーム医療の安全の推進に必ずお役立つ、と確信しました。

2023年6月

国際医療リスクマネジメント学会理事長、一般社団法人医療安全推進機構理事長
酒井亮二

主催者一同